

取扱説明書

Version 1.0. a

iPhone ケース型 モバイル DLP プロジェクター Lightning - Digital AV アダプタ付き

型番：IPPRJCT7



保証期間：12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。
※スマートフォンは付属しません。

● コントロールボタンについて

チェックボタン UP ボタン DOWN ボタン

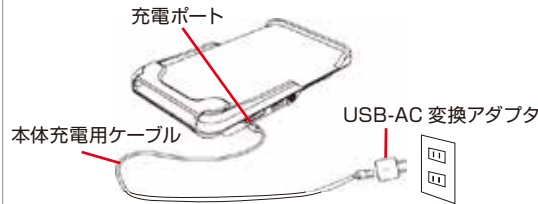


- 3つのボタンを使い、選択/決定を行います。
4パターンあるボタンの押し方を使い分けます。
- ① **ワンクリック**：1回素早く押し離します
 - ② **ダブルクリック**：2回素早く押し離します
 - ③ **2秒押し**：約2秒間押し離します
 - ④ **長押し**：約5秒間押し離します

● 動作ランプについて

	バッテリーランプ	電源ランプ
プロジェクター OFF 本体充電中	赤 (充電中) 青 (充電完了)	消灯
プロジェクター ON 本体充電中	青	青
プロジェクター OFF 外部給電中	消灯	消灯
プロジェクター ON 外部給電中	消灯	青

● 本体を充電する



「本体充電用ケーブル」のmicroUSB端子を、充電ポートに挿します。反対側のUSB端子を「USB-AC変換アダプタ」に接続してコンセントに挿すと充電が行えます。充電時間は約5時間。**プロジェクターは、充電しながら使う事ができます。**
※充電ポートの形に合わせてmicroUSB端子を挿してください。

● モバイルバッテリーとして使用する



お使いのデバイスの充電ケーブル (USB端子) を本体USBポートに挿します。反対側にお使いのデバイスを繋げます。電源スイッチをバッテリーランプ側へスライドさせると給電が行えます。プロジェクターON (電源ON) でも給電が行えます。

● 仕様

サイズ	幅88×奥行173×高さ26(mm)
重量	195g
方式	DLP
明るさ	80ルーメン
表示解像度	WVGA 854×480
アスペクト比	16:9/16:10/4:3/他
コントラスト比	2000:1
スローレシオ	1.6:1
投影サイズ	6~120インチ相当
投射距離	0.2~4m
スピーカー	内蔵
バッテリー	2400mAh リチウムポリマー 入力: 5V/2A 充電時間: 約5時間
最大駆動時間	約1時間40分 (投影モードStandard 音量80)
外部への充電	出力5V/1A
iPhoneの場合	6/6s: 0.9回 6 Plus/6s Plus: 0.6回 7: 0.8回 7 Plus: 0.5回
LEDランプ寿命	約30,000時間
入出力端子	入力: HDMI, HDMI/MHL×1, USB, microUSB 出力: 3.5mmオーディオミニジャック
内容品	本体、iPhone6/6s/7アダプタ、USB-AC変換アダプタ、 本体充電用ケーブル (コネクタ含む153cm)、 Lightning-Digital AVアダプタ、日本語取扱説明書

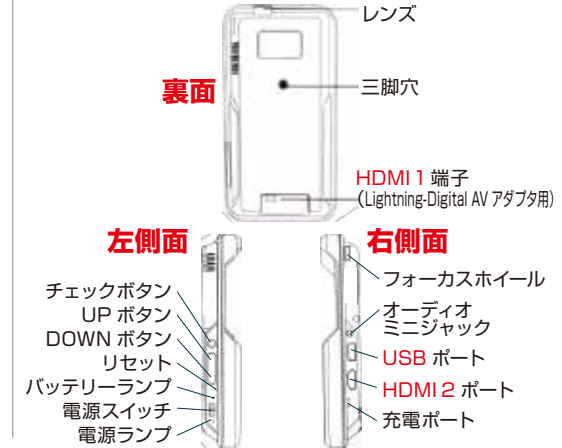
● ご注意

- 内容品に記載している以外の物は付属しません。
- 本製品をご利用において生じる各種デバイスの破損 (データ含む) は、補償の対象外となります。
- 防水機能はありません。
- 分解しないでください。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。
- 高温/多湿/火気近くで保管、使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。
- 仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

● 内容品



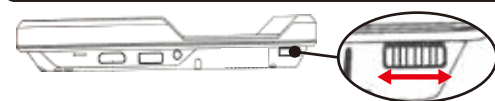
● 各部名称



● iPhoneの映像を投影する

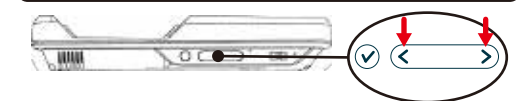
- ① カバーを立ち上げます。
- ② iPhone 6 Plus/6s Plus 7 Plusの場合
iPhoneをケースに合わせ、はめ込みます。本体HDMI1端子に「Lightning-Digital AVアダプタ」を接続します。カバーを下げて、LightningコネクタをiPhoneに繋げます。
- ③ iPhone 6/6s/7の場合
専用アダプタをケースに合わせ、はめ込みます。同じようにiPhoneを型に合わせ、はめ込みます。本体HDMI1端子に「Lightning-Digital AVアダプタ」を接続してカバーを下げて、LightningコネクタをiPhoneに繋げます。
- ④ 電源スイッチ
iPhoneの画面を表示させ、電源スイッチを「電源ランプ」側へ約7秒間スライドさせます。「電源ランプ」は一度赤くなり青くなると電源が入ります。スイッチは固定されることなく、中央の位置に戻ります。

● ピントを合わせる



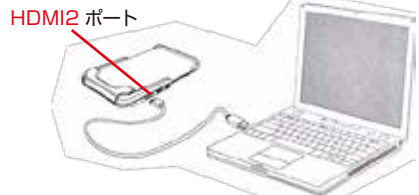
映し出された映像を見ながら、フォーカスホイールをどちらかに回してピントを合わせてください。ホイールを回し続けると、段階的に回る部分と自由に回せる部分が交互に出てきます。お好みで使いやすい部分でピントを合わせてください。

● 音量調節



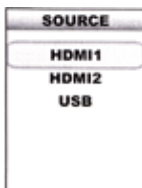
映像を表示している状態で、UPボタン/DOWNボタンを**ワンクリック**すると、音量バーが画面下に表示されます。表示された状態でUP/DOWNボタンを**ワンクリック**すると音量調節ができます。音量は0~100の間で10づつ変更できます。
※UPボタンを長押しすると入力ポートが「HDMI1」に変わります。

● パソコンや各種デバイスの映像を投影する



本体HDMI2ポートに、HDMIケーブル（別売）で、パソコンやiPad、ブルーレイプレイヤー、ゲーム機など各種デバイスに接続して投影することができます。MHL-HDMI変換アダプタ（別売）を使用すればAndroid スマートフォンの映像も投影することが可能です。

入力ポートの切替



接続して、本体電源を入れたあと「DOWNボタン」を長押しすると、画面左上に切替メニューが表示されます。表示された状態でUP/DOWNボタンどちらか2秒押ししてHDMI2を選択します。選択したあと、「チェックボタン」をダブルクリックして決定します。

iPhoneで見る場合は、HDMI1

他デバイスで見る場合は、HDMI2

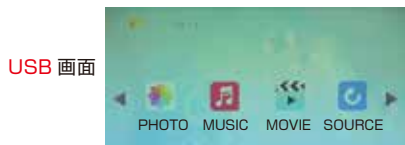
USBメモリやカードリーダーから見る場合は、USBを選択してください。

● USBメモリやカードリーダーの映像を投影する



本体USBポートに、USBメモリやカードリーダーを接続して、各メディアを投影することが可能です。

左記の「入力ポートの切替」の手順で、USBを選択して決定してください。

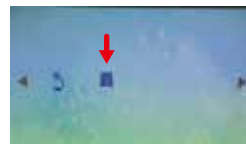


USB 画面

フラッシュメモリが読み込まれると、左上に名前が表示されます。認識されていない場合「no device」と表示されます。「UP/DOWNボタン」で各アイコンを選択して「チェックボタン」で決定します。（全てワンクリック操作）文字が青くなっている箇所が現在選択している項目です。
[PHOTO]: 写真 [MUSIC]: 音楽 [MOVIE]: 動画 [SOURCE]: 左記の入力ポートの切替ができます。

うまく認識しない場合、USBに繋がれた状態から一度電源を切り再度電源を入れてお試しください。

Photo : 写真 UP/DOWNボタン:選択 チェックボタン:決定 (全てワンクリック操作)



読み込んでいるフラッシュメモリを選択して決定します。



ディレクトリが表示されます。写真ファイルがあるフォルダを選択して決定します。



写真ファイルを選択して決定します。選択した状態で自動で約2秒後の画面上で写真の情報が表示されます。



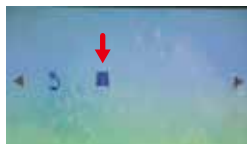
写真メディアプレイヤーが表示されます。「チェックボタン」を押すと各種設定を行えます。

各種設定

Play⇄Pause: 同階層に写真ファイルが複数ある場合スライドショーが始まります。押すたびに再生⇄停止
Prev: 前の写真を表示します。
Next: 次の写真を表示します。
Stop: 「Photo」を終了します。
Repeat: A (全て順にリピートします) N (1回全ての写真を表示したら写真ファイルのあるディレクトリに戻ります) 1 (1枚の写真をリピートします)
Msc Off: 使用しません。
Playlist: スライドショーの写真リストを表示します。
Info: 画像ファイルの情報を表示します。
Rotate: 時計回り90° づつ写真を回転させます。
Rotate: 反時計回り90° づつ写真を回転させます。
Zoom In: 標準サイズから最大3段階拡大します。
Zoom Out: 標準サイズから最大2段階縮小します。
Slide Show: スライドショーの切り替わりのエフェクトを7種類から選択できます。
DOWNボタン長押し: 各種設定メニューの表示を消す

● USBメモリやカードリーダーの映像を投影する

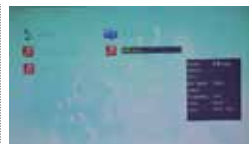
Music : 音楽 UP/DOWNボタン:選択 チェックボタン:決定 (全てワンクリック操作)



読み込んでいるフラッシュメモリを選択して決定します。



ディレクトリが表示されます。音楽ファイルがあるフォルダを選択して決定します。



音楽ファイルを選択して決定します。選択した状態で、自動で約2秒後この画面上で音楽が鳴り始めます。

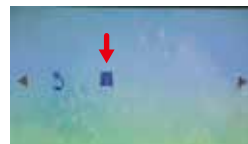


音楽プレイヤーが表示されます。「チェックボタン」を押すと各種設定を行えます。

各種設定

Play⇄Pause: 押すたびに再生⇄一時停止
FB: 早戻り
FF: 早送り
Prev: 前の曲を流します。
Next: 次の曲を流します。
Stop: 「Music」を終了します。
Repeat: A (全て順にリピートします) N (1回全て流れたら音楽ファイルのあるディレクトリに戻ります) 1 (1曲をリピートします)
Set A: 使用しません。
Mute: ミュートします。
Playlist: 流れる曲リストを表示します。
Info: 音楽ファイルの情報を表示します。
対応する音楽ファイル形式: mp3, wav

Movie : 動画 UP/DOWNボタン:選択 チェックボタン:決定 (全てワンクリック操作)



読み込んでいるフラッシュメモリを選択して決定します。



ディレクトリが表示されます。動画ファイルがあるフォルダを選択して決定します。



動画ファイルを選択して決定します。選択した状態で、自動で約2秒後 この画面上で再生されます。



動画プレイヤーが表示されます。「チェックボタン」を押すと各種設定を行えます。

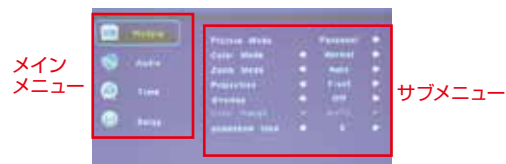
各種設定

Play⇄Pause: 押すたびに再生⇄一時停止
FB: 早戻り 押す事に2,4,8,16,32倍と選択できます。
FF: 早送り 押す事に2,4,8,16,32倍と選択できます。
Prev: 前の動画を再生します。
Next: 次の動画を再生します。
Stop: 「Movie」を終了します。
Repeat: A (全て順にリピートします) N (1回全て再生したら動画ファイルのあるディレクトリに戻ります) 1 (1つをリピートします)
Set A: 使用しません。
Playlist: 再生する動画リストを表示します。
Info: 動画ファイルの情報を表示します。
Slow For...: スロー再生 押す事に2,4,8,16倍と選択できます。
Step Fo...: 押す事にコマ送りができます。
Zoom In: 標準サイズから最大3段階拡大します。
Zoom Out: 標準サイズから最大2段階縮小します。
一度再生した動画を再度再生すると、「Resume play?」と前回停止した位置から再生するか選択画面が表示されます。「YES」「NO」を選択/決定してください。

● 各種設定

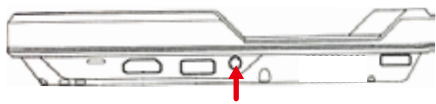


「チェックボタン」を**長押し**すると設定画面が表示されます。再度、**長押し**すると表示が消えます。



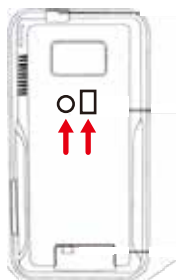
左側のメインメニューには「Picture」「Audio」「Time」「Setup」の4つの項目があります。右側にそれぞれの項目のサブメニューが表示されます。メインメニューの各項目は、「UP/DOWNボタン」を**2秒押し**で切り換えられます。「チェックボタン」を**ワンクリック**すると、サブメニューの各項目の選択に切り替わります。サブメニューの各項目は、「UP/DOWNボタン」を**2秒押し**で切り替えられます。選択された項目の編集は、「UP/DOWNボタン」を**ワンクリック**で変更できます。「チェックボタン」を長押しすると決定して、サブメニューの項目選択または、メインメニューの項目選択に戻ります。メインメニューの項目選択で、「チェックボタン」を**長押し**すると設定終了。設定画面表示も消えます。

● イヤホンジャック



3.5mmのイヤホンジャックに、イヤホン、ヘッドフォン、スピーカー（すべて別売）などを繋げて音を聞くことができます。※イヤホンなどは付属しません。

● 三脚穴とスタンド



本体裏面にある三脚穴 1/4 20UNC (インチ) に、三脚 (別売) や一脚 (別売) などスタンドとして付けられます。

三脚穴の横には、埋め込み式のスタンドがあります。引っ張り上げてスタンドとして利用することができます。

Picture

Picture Mode

映像モードをPersonal、Standard、Soft、Dynamicの4つから選べます。コントラスト/ブライトネス/シャープネス、カラーの4つの画質の値が、それぞれ違います。好みのモードをお選びください。適当な映像モードを選び「UP/DOWNボタン」を**2秒押し**すると4つの画質の値を自由に調節することが可能です。調節したモードは「Personal」に保存されます。

Color Mode

カラーモードをNormal、Cool、Warmの3つから選べます。

Zoom Mode

アスペクト比をAuto、4:3、16:9、16:10、Zoom1、Zoom2、JustScan、Panoramaの8つから選べます。Autoを推奨しますが、画面比率が合わない場合、他の比率をお試しください。

Projection

映像反転をFront (正面)、Rear (背面)、Invert Front (正面反転)、Invert Rear (背面反転) の4つから選べます。投影側から見る場合は正面、投影された側から見る場合は、背面。

Picture

Overlap

プロジェクタからの出力をつなぎ合わせて表示させる際に使用する機能です。通常使用時はOFFになります。

Color Range

色域指定をAUTO、0~255、16~255の3つから選べます。

slideshow time

写真のスライドショー切り替わり時間5~1275秒の間で、5つつ変更できます。

Audio

Equalizer

音声モードをPersonal、Standard、Music、Movie、Sports、の5つから選べます。音域の値が、それぞれ違います。好みのモードをお選びください。「Personal」モードを選び「UP/DOWNボタン」を**2秒押し**すると音域の値を自由に調節することが可能です。調節したモードは「Personal」に保存されます。

Time

Sleep Timer

電源OFFタイマーをOFF、5、10、15、30、60、90、120、180、240分の10個から選べます。

Setup

Menu Language

表示言語を英語、フランス語、スペイン語、中国語から選べます。デフォルトは英語です。

Transparent

透過率を0、25、50、75、100%から選べます。

Restore Default

初期設定に戻すことができます。初期設定するなら「YES (DOWNボタン)」しないなら「NO (UPボタン)」を選択します。

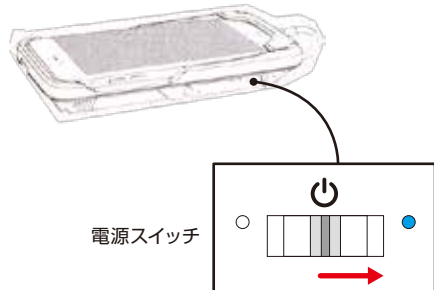
Transparent

透過率を0、25、50、75、100%から選べます。

Software Updata(USB)

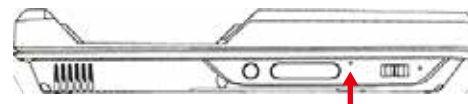
サポート外

● 電源を切る



電源が入っている状態から、電源スイッチを「電源ランプ」側へ約5秒間スライドさせます。「電源ランプ」が消灯すると同時に電源が切れます。スイッチは固定されることなく、中央の位置に戻ります。

● リセット



動作がおかしい、フリーズしてしまったなど不具合が起きた場合に一度リセットすることをオススメします。「DOWNボタン」右横にあるリセット穴に、細長い棒を入れ押ししてください。カチッと音がして電源が切ればリセット完了です。また、それでも不具合が直らない場合、初期設定に戻すことをオススメします。